

[リスク回避度・リスク許容度 回帰推計式]

① リスク回避度が危険資産比率に与える影響の分析 (推定)

$$Ratio_i = \beta_0 + \beta_1 \times \frac{1}{RRA_i} + \beta_2 \times Asset_i + X_i \delta + \varepsilon_i \quad (\text{式-1})$$

② 金融資産がリスク回避度に与える影響の分析 (推定)

$$\frac{1}{RRA_i} = \beta_0 + \beta_1 \times Asset_i + X_i \delta + \varepsilon_i \quad (\text{式-2})$$

・ RRA_i : 相対的リスク回避度 (= $\left\{ \frac{E(R_m) - R_f}{\sigma_m^2} \right\} * \left(\frac{1}{\alpha_i} \right)$)

R_m : 危険資産収益率 R_f : リスク・フリー・レート

σ_m : 危険資産リスク α_i : アロケーション比率

・ $\frac{1}{RRA_i}$: 相対的リスク許容度 (RRT)

- **Ratio** : 危険資産比率 (= $\frac{\text{危険資産額}}{\text{金融資産額}}$)

* 危険資産額 (現金、郵便貯金、銀行預金、国債を 除く証券の資産額)

- **Asset** : 金融資産額の自然対数値
- X_i : ダミー変数 (男性・女性別 ; 有職・無職別)
- δ : ダミー変数の回帰係数

* ダミー変数 (0, 1 で y-切片が δ 分だけ上昇 ; ダミー変数の回帰係数には δ を使用)